



主力製品ブレーキホース継手金具

- 本社所在地：東京都品川区
- 事業概要：自動車・二輪車用重要保安部品および各種機能部品・各種金属加工品の開発・製造・販売
- 常時使用する従業員：247名
(2025年12月時点)
- 現在の売上高：70億円
(2025年12月期)
- 法人番号：1010701001880
- Web：https://www.okawaseira.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
大川 知樹

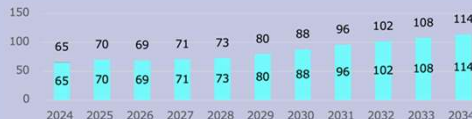
未来への挑戦-伝統継承とチャレンジ精神で新時代を生き抜く

創業以来磨いてきた冷間鍛造・切削技術は当社最大の強み、オンリーワンの技術であり、"大川品質"として社会へ安心と安全を提供してきました。主力製造拠点である水戸工場の設備刷新により生産能力を向上させ、既存事業の効率化で得たリソースを次世代分野への対応力強化に投じます。2032年の売上100億円達成、創業100周年となる2034年に向け、伝統の継承とチャレンジ精神で世界に"大川品質"ブランドを確立します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- 2032年に売上高100億円を達成します。省力化・自動化による労働生産性向上で既存事業を拡大し、EV関連を中心とした高付加価値分野への対応領域を広げます



課題

- 生産能力の不足:既存設備では生産能力が不足しており、受注機会損失とリードタイム長期化が発生
- 人員配置の制約:現状の生産体制では人員が既存製品に集中し、新分野製品の開発・製造に十分な人員を割けない状況
- 高精度ニーズの急拡大:EV関連を中心に高精度・高付加価値部品の需要が急拡大する一方現行の生産体制・工程設計では対応スピードや量産性に制約があり、機会を取り込み切れていない

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 生産体制の強化:主力製造拠点である水戸工場への最新設備導入により、生産能力・効率・収益性を大幅に向上。省力化・自動化で受注機会損失を解消
- 技術開発の加速:開発プロジェクトチームを中心に、冷間鍛造等のコア技術を活かした高精度部品の実用化検証を推進し、将来的な高付加価値分野への展開につなげる
- 人的基盤の充実:採用強化により2032年に正社員280名体制を確立し、自動化・標準化を前提とした育成設計と研修により、属人化を排した技術継承と成長分野対応力を強化

実施体制

- 代表取締役を頂点とし、経営企画部が中心となって売上高100億円達成に向けた全社戦略を推進
- 製造現場の進捗および改善提案を月次で代表取締役へ報告し、迅速な経営判断を執行
- 開発プロジェクトチームを核として、当社のオンリーワン技術を活かした製品開発を加速
- コーポレート部門主導で原価・工程情報を基盤に2026年度にMESを導入し、工程別の収益性・稼働を可視化した経営判断を行う

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです